

## 両市町の友好の架け橋に

### イースト校生と三好中学校の交流

三好町は友好都市アメリカ・コロンバス市と中学生の派遣交流を行っています。6月27日には、昨年の中学生派遣においてホームステイのホストファミリーを引き受けていた、イースト高校のケイティ・ジエンキンスさんが三好中学校を来訪。授業への参加やホームステイなどを通して生徒や日本の文化に触れました。「みんなとても親切でうれしいです。この体験を今後の交流に生かしたい」と中学校での感想を話していました。



## ゴールを目指して力漕

### 町民力又ー大会・中学校対抗力又ー大会

第10回町民力又ー大会と第16回中学校対抗力又ー大会が7月10日、三好池力又ー競技場で開催されました。これは力又ー競技の普及や競技力の向上、青少年の健全育成などを目的に毎年開かれている大会です。両大会には小学生と中学生、一般の部を合わせて127人が参加。500メートルの12種目と200メートルの男女別スラロームで優勝を争いました。なお中学校対抗力又ー大会では、南中学校が優勝を飾りました。



## 健康寿命をまっとうするために

### 平成17年度三好町寿大学が開講

健康の維持増進を図り、生きがいのある生活を送ってもらうと毎年開いている寿大学。今年には南部地区老人クラブから49人が参加して7月5日に開講しました。開講式で廣瀬正己ひろせまさみ教育長は「美しく老いるための条件」を交えてあいさつ。続いて名古屋大学名誉教授の川岸舜朗かわしじゅうろうさんによる「健康寿命をまっとうするために」と題した講演を聞き、受講生は長寿や老化、生活習慣病などについて学び理解を深めていました。



## 力を合わせて取り組もう

### 社会を明るくする運動・青少年の非行問題に取り組む運動

犯罪と罪を犯した人の更正について理解を深める社会を明るくする運動は7月を、青少年の非行問題に取り組む運動は7月と8月を強調月間に行っています。7月6日には三好町役場で街頭啓発活動の出發式と啓発作品の表彰式が行われました。初めに実施委員会副会長の光岡靖夫やすおさんが「皆さんの力をお借りして運動を推進したいと思います。」とあいさつ。その後、委員たちは町内5カ所へ移動し、運動への協力と理解を呼び掛けました。



## 気持ちのいい水の感触

### プール開き(城山保育園)

城山保育園で7月8日、プール開きが行われました。水着に着替えた117人の園児たちは、ホールでプールに入る時の約束事などを聞き、準備体操をして各組ごとに順番にプールに移動。プールサイドに座って少しずつ体を水に慣らしてから、バケツリレーやボールひろいなどのゲームを楽しんだり、友達と水を掛け合ったりしておおはしゃぎでした。園児の一人は「とっても気持ちよかった」と大満足の様子でした。



## 風流なひとときを満喫

### 七夕茶会

七夕の日を前に7月2日、サンアートふるさと会館で七夕茶会が開かれました。これは毎年夏の夜空の下で、星と音楽の共演を楽しみながらお茶を堪能してもらおうと企画されている催しです。あいにくの曇り空でしたが、筑紫丸和会つくしまるわかいの琴の演奏とみよし音楽座の軽音楽が美しく響く中、訪れたおよそ70人は七夕情緒を満喫。願いを込めた短冊をササに飾り付けたり、抹茶を味わったりして、風流なひとときを過ごしていました。

